

バーベキューによる火災に注意しよう！

着火剤の扱いは熟知しておくこと

正しい着火剤の取扱い方を熟知してから、使用しましょう。特にゼリータイプの着火剤は、継ぎ足しなどをすると周囲に飛び散り、炎が拡大したり、着衣に着火したりする可能性があります。

安心・安全な火おこしの基本的なやり方や、注意事項を事前に確認してから使用してください。

炭火はきちんと消火しましょう！



消火用水バケツ

炭火の後始末では絶対に土に埋めてはいけません。マナー違反であると同時に炭火は簡単には消えません。消火する際は、水バケツに炭を入れ消火したり、火消壺を用意し炭を入れ放置して消火する方法もあります。

消えたと思い、すぐにゴミ箱などに入れると出火する可能性がありますので、十分確認して処理しましょう。

カセットコンロを2台以上並べて使用しないこと

カセットコンロを2台以上並べて使用しないでください。熱がこもりやすくなり、カセットボンベが過熱、爆発することがあります。



アルコール消毒液を着火剤として使用しないでください



アルコール消毒液は夏場常温でも引火します。十分に注意してください。また、アルコール消毒液を着火剤として使用することは、着衣着火につながり大変危険です。アルコール消毒液を着火剤として使用しないでください。